

2023年4月18日

各位

会社名 明治機械株式会社  
代表者名 取締役社長 日根 年治  
(コード番号 6334 東証スタンダード)  
問合せ先 管理部長 高工 弘  
T E L 03 - 5295 - 3511

## 米粉設備拡張に伴う工事の受注について

このたび、当社は、米粉の製造販売等を手掛けるお客様が米粉の生産設備拡張を行うにあたり、当該設備工事を受注いたしましたので、お知らせ致します。

当社は、米粉(こめこ)の製造販売や穀類、雑穀類の加工販売等を行う株式会社波里様(以下、波里様)が米粉の生産設備拡張を行うにあたり、競争入札の結果、粉碎設備増設等に関わる工事を受注いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、波里様におかれましても、同社のホームページにて入札結果のお知らせを開示されております(<https://www.namisato.co.jp/nyusatsu/11200/>)。

ウクライナ情勢の長期化、円安等により、穀物の輸入価格が乱高下している中、国内における安定的な食料供給や食料安全保障に対する考えが一段と重要視されるようになっており、国内で生産できるものを使って国内で生産することの重要性が高まっております。

米粉とは、お米を細かく砕いて粉状にしたものですが、お米は従来ごはんとしての食べ方が主流でしたが、近時はパンやケーキ、麺などに加工した新しい食べ方が注目されています。

米粉の消費が増えることは、国内の安定的な食料供給等に寄与するとともに、日本の農業、水田を守ることに繋がります。

波里様は、1951年(昭和26年)から他社に先駆けて米粉の製粉に取り組まれており、2002年(平成14年)には微粉碎の米粉製造を開始し、地元の栃木県学校給食会に「米粉パン用原料」として納品をスタートする等、先駆的な取り組みを行っている企業です。

波里様URL: <https://www.namisato.co.jp/company/>

波里様は、米粉需要拡大を踏まえ、同社足利工場の米粉製造ラインの拡張投資を行うことを決定されましたところ、当社は異物を除去し選別する精選工程や粉碎機でお米を粉にする粉碎工程等の設備工事を受注いたしました。

本契約の詳細につきましては公表を控えさせていただきますが、落札金額は現在集計作業中の2023年3月期連結売上高予想の10%未満に相当する額となる見込みです。

当社は創業来120年にわたり、製粉事業を始めとする食品業界で利用される機械の製造販売や食品工場等を建設するプラントエンジニアリング事業を事業の柱としており、日本の食をしっかりと支えてまいりました。

今後もこれまでの豊富な施工実績、培われた技術・専門性を活かし、人々の食生活の安定と新たな食の可能性を追求し、日本の「食」「農」を支え続けてまいります。

以上